# . 広報部

日産婦医会報の編集、発行を主たる業務とした。その目的は、本会の機関誌として会員が周知 徹底すべき事柄に重点をおいて作成した。

以下に平成15年度に行った事業内容を記載する。

#### 1.日産婦医会報の発行

平成15年4月1日号(第55巻、第4号、No.637号)より、平成16年3月1日号発行(第56巻、第3号、No.648号)までの間、毎月1回計12回にわたり各20頁(平成16年1月1日号のみ24頁)の日産婦医会報を発行、また平成15年4月1日号に「JAOG Information」No.37を、8月1日号に「JAOG Information」No.38を、12月1日号に「JAOG Information」No.39を、平成15年8月1日号・平成16年1月1日号に「急告:羊水塞栓症の血清検査事業を開始します」を、平成15年9月1日号に「役員などの名簿」を、平成16年2月1日号に「第30回日本産婦人科医会学術集会・徳島大会特集号」を、3月1日号に「コ・メディカル対策特集号」を付録とした。

## 各号の内容は以下の如くである。

- (1) 主な日産婦医会(医会)事業、全国的諸会議の報告
  - 4月号 第55回通常総会、第6回理事会
  - 5月号 第1回理事会、第29回全国産婦人科教授との懇談会
  - 6月号 第33回全国支部社会保険担当者連絡会
  - 7月号 第56回通常総会、第2回理事会
  - 8月号 第26回日本産婦人科医会性教育指導セミナー
  - 9月号 平成15年度支部長会、第3回理事会
  - 10月号 第31回全国支部献金担当者連絡会、第10回乳がん検診用マンモグラム読影に 関する研修会
  - 11月号 第30回日本産婦人科医会学術集会、平成15年度コ・メディカル生涯研修会
  - 12月号 第4回理事会
  - 平成16年3月号 第5回理事会、平成15年度全国ブロック医療対策連絡会
- (2)産婦人科診療上の諸問題、医政、医療行政に関する解説と本会見解
  - 4月号 若さと情熱・知恵と経験、平成15年度事業計画、平成15年度収支予算
  - 5月号 診療報酬体系に関する基本方針について、出生前小児保健指導事業実施要項 の一部改正について
  - 6月号 医道審議会「医師及び歯科医師に対する行政処分の考え方について」に対す る要望書
  - 7月号 厚生科学審議会・生殖補助医療部会最終報告 生まれる子の福祉を最優先、 誤投与に注意 - ウテメリンとメテナリンなど、妊婦等における水銀を含有す る魚介類等の摂食に関する注意事項について、改正薬事法の施行に伴うお知 らせ
  - 8月号 産科看護と助産師、特定生物由来製品の使用に関してのお知らせ
  - 9月号 産婦人科と学校における性教育 モデル事業始まる、輸血によるウイルス感染事故、風疹の予防接種推進を

10月号 少子化社会対策基本法案と日本産婦人科医会

11月号 乳がん検診の今後

12月号 健全な経営基盤を目指して、保育器使用上の注意 - 転落事故について

平成16年1月号 妊婦とインフルエンザ予防接種、平成15年度家族計画・母体保護法 指導者講習会、新生児聴覚スクリーニングで異常の見逃し(false negative)は?

平成16年2月号 産婦人科医の立場から風疹予防接種推進を、乳がん検診に対する日産婦医会の見解、有床診療所の出産(48時間規制) ボルタレン<sup>®</sup>、インダシン<sup>®</sup>の妊婦投与は禁忌!、メーリングリストへの登録はお済みですか

平成16年3月号 消費税が変わります、診療所分娩と病診連携、平成15年度社保の動き

## (3)連載記事

羅針盤/医会常務理事、副会長による見解を掲載

情報アラカルト/会員の日常診療に役立つ製品、メディア、工夫などを紹介シリーズ医事紛争/産婦人科をめぐる医事紛争の判例について紹介、解説

医療と医業 / 医業経営などに関する医療対策部 - 医療対策のページ

新支部長登場/各支部の新支部長を紹介(7名)

医局紹介 / 全国大学の産婦人科医局の紹介(14校)

留学だより/最近留学した産婦人科医師の体験談などを紹介(2名)

顔 / 産婦人科医界の特徴ある人物を随時紹介(6名)

学海メモ/学術雑誌最新号から産婦人科の臨床に役立つトピックスなどを紹介

コーヒーブレーク / 広報委員による随筆を掲載

会員の広場 / 会員からの投稿、意見などを掲載

新聞切抜帳 / 最近の新聞の中から産婦人科医が知っておいてよいと思われるものを ピックアップし、その要約を紹介

産婦人科雑誌紹介/毎月の産婦人科関連雑誌の目次紹介

マメ知識 / 産婦人科に関連する知識を簡潔に解説

ラジオ短波放送/毎月の放送テーマを紹介

編集室雑記帳/広報部担当幹事による雑感を掲載

特集記事/原稿募集したテーマに対する会員からの投稿を、特集として掲載

4月号 更年期のうつの治療はどうしていますか?

5月号 投稿あれこれ

6月号 診療報酬改定 1年経って

7月号 手術後の器具やガーゼなどの遺残防止に工夫はありますか?

8月号 頸管熟化不全例の前期破水をどのようにケアしていますか?

9月号 産婦人科医の専門校医への協力(参入)状況について

10月号 当院における禁煙対策と教育

11月号 医療のIT化について - 電子カルテの導入を考えていますか

12月号 帝王切開の術後をどのようにしていますか

平成16年1月号 会陰裂傷第 ~ 度の縫合の工夫

平成16年2月号 月経前症候群 (PMS) の治療における工夫

平成16年3月号 妊婦健診(中期以降)における超音波検査のルーチンは?

学術欄 / 日常診療に参考となる学術テーマ、あるいは最先端のテーマについて専門家による解説

- 4月号 妊娠中のパニック障害の診断と治療 九州大学医学部附属病院精神科講師 吉田 敬子
- 5月号 妊娠中の航空機搭乗に際しての注意点 国立成育医療センター周産期診療部産科 塚原 優己
- 6月号 診断群分類 DRGおよびDPCについて 江東病院顧問 松田 静治
- 7月号 妊娠と卵巣腫瘍 大分県済生会日田病院院長、久留米大学医学部客員教授 西田 敬
- 8月号 排卵誘発と卵巣癌発生のリスク 信州大学医学部産科婦人科学教室教授 小西 郁生
- 9月号 妊娠中の脳出血・脳梗塞 宮崎医科大学周産母子センター助教授 鮫島 浩
- 10月号 肺血栓塞栓症の実態 信州大学医学部保健学科教授 小林 隆夫
- 11月号 習慣流産の診断と治療 名古屋市立大学産婦人科助教授 杉浦 真弓
- 12月号 妊娠糖尿病のスクリーニング 三重大学医学部附属病院周産母子センター助教授 杉山 隆
- 平成16年1月号 妊婦とインフルエンザ 国立成育医療センター周産期診療部産科医長 久保 隆彦
- 平成16年2月号 放射線被曝と先天異常 東北大学医学部保健学科教授 高林 俊文
- 平成16年3月号 妊婦と喫煙 国立成育医療センター周産期診療部胎児診療科医長 左合 治彦

# (4)その他

坂元会長挨拶

平成15年5月号に「再び日産婦医会会長に選ばれて」を、平成16年1月号に「年頭所 感」を掲載した。

新入会員氏名および所属支部を掲載。

# 2.対外広報・座談会

広報座談会(1) 平成15年7月18日 ゲスト5名 本部役員3名

「産婦人科と学校保健」と題して、学校医活動の実践とその展開方法について懇談し、 平成15年9・10月号に掲載した。

広報座談会(2) 平成15年10月31日 ゲスト医会幹事10名 広報部役員1名 「日産婦医会幹事座談会」と題して、入会促進、生涯研修、対外広報などをテーマに懇談し、平成15年12月号に掲載した。

広報座談会(3) 平成15年11月18日 ゲスト1名 坂元会長他2名

「日本人の心の歌」と題して、由紀さおりさんをお招きし新春対談を行い、その内容を要約し、平成16年1月号に掲載した。

### 3.委員会

広報委員会は計11回開催され、日産婦医会報の編集方針の検討、学術欄、原稿募集、マメ 知識欄のテーマの検討、前号の反省、新たな企画などについて検討を行い、誌面の充実と内 容の向上を図った。

- 第1回 平成15年4月16日 21名 医会報4月号の反省、その他
- 第2回 平成15年5月16日 21名 委員長、副委員長選出、医会報5月号の反省、夏の座談会について、その他
- 第3回 平成15年6月20日 21名 医会報6月号の反省、夏の座談会について、その他
- 第4回 平成15年7月17日 20名 医会報7月号の反省、学術、原稿募集、マメ知識テーマについて、夏の座談会に ついて、その他
- 第5回 平成15年9月16日 18名 医会報9月号の反省、座談会(新年号)について、その他
- 第6回 平成15年10月16日 20名 医会報10月号の反省、学術、原稿募集、マメ知識テーマについて、座談会(新年号)について、その他
- 第7回 平成15年11月13日 23名 医会報11月号の反省、学術、原稿募集、マメ知識テーマについて、平成16年度事業計画について、その他
- 第8回 平成15年12月11日 20名 医会報12月号の反省、その他
- 第9回 平成16年1月14日 21名 医会報1月号の反省、平成16年度事業計画・予算について、夏の座談会テーマに ついて、その他
- 第10回 平成16年2月16日 21名 医会報2月号の反省、学術、原稿募集テーマについて、その他
- 第11回 平成16年3月17日 23名 医会報3月号の反省、日産婦学会学術講演会記事分担について、夏の座談会につ いて、その他